

映像

広島映画サークル協議会 第432回例会 明日に向かって笑え！ アルゼンチン発の大ヒット映画！

読者プレゼント(P.15に詳細)

広島映画サークルの自主上映会。今回は南米アルゼンチン発の痛快ドラマを上映する。町の農協施設を復活させようとする田舎の人々。しかし金融危機で預金口座が凍結！混乱に乗じて銀行と悪徳弁護士が預金を横領!! 悪党から預金を奪還する作戦を立てる。田舎の人々 vs 巨悪、勝つのはどっち？ 日本人にはビックリな設定で、ハラハラドキドキの展開。

時／10月23日(日)①11:00～②14:00～
会／広島県立美術館 地下講堂
料／一般 1,500円
シニア・大学生・障がい者 1,300円
中・高校生 500円
問／広島映画サークル協議会
TEL.070-2228-7513

詳しくは [Web](#) 広島映画サークル [検索](#)



©2019 CAPITAL INTELLECTUAL S.A./KENYA FILMS/MOD Pictures S.L



©Shinsuke Yoshitake

美術
展示

ヨシタケシンスケ展かもしれない 絵本原画にスペシャル立体物も！

読者プレゼント(P.15に詳細)

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない(2013年)』が大ヒット！ その後も『おしっこちょっぴりもれたら(2018年)』などユニークな絵本を発表し続けるヨシタケシンスケさんの大展覧会。展示総数は400点以上！ 絵本原画やアイデアスケッチのほか、この展覧会のために作家本人が考案した立体物などもあり。大人も子どももワクワクできそう。

時／開催中～11月20日(日)9:00～17:00
会／ひろしま美術館
料／一般 1,300円、大学・高校生 1,000円
小・中学生 500円
※要入場整理券(全日程)当日8:50から先着順で配布
問／ひろしま美術館 TEL.082-223-2530

詳しくは [Web](#) ひろしま美術館 [検索](#)

美術
展示

志水児王・祐源紘史「Distant Early Warning」 里山×現代アートのコラボレーション。

光や音を用いたインスタレーションで世界の有り様を表現する志水児王さんと、食べる欲求をモチーフに作品を発表する祐源紘史さん。広島を拠点に活躍中のアーティスト2人展。会場は、築100年超の古民家を改装した「Area ku-ga」。ギャラリーの他、カフェ、ショップなどを併設。里山ギャラリーとアートのコラボを楽しんで。初日には、企画者とアーティストの座談会も開催。

時／10月8日(土)～11月6日(日)の木～日曜
11:00～17:00
会／Area ku-ga (安芸区阿戸町399)
料／入場無料
問／Area ku-ga TEL.082-856-0118
(公財)広島市文化財団文化活動助成事業)



(上)志水児王(world models)
撮影：木奥恵三
(下)祐源紘史(鶏供養菩薩)



～おうちで楽しむ～

私のおすすめ! BOOK



柳家小八さん

福山市出身。落語家。コジマホールディングス西区民文化センターでの横川落語会のレギュラー。地元で福山で福山寄席を開催。10/22(土)コジマホールディングス西区民文化センターで開催の「横川落語会十周年記念特別公演」に出演。



今いちばん読みたい仕事の指南書

柳家小八さんおすすめの一冊『佐久間宣行のずるい仕事術』

私は、佐久間宣行という人に憧れている。

一つ年上なので勝手に「同世代の星」と呼んでいる。お笑い番組を見るのが好きで、特に『ゴッドタン』が好き。そのプロデューサーが佐久間宣行という人だと知ったのはだいぶ後になってからのこと。

佐久間さんは元々テレビ東京の社員だったにも関わらず、ニッポン放送でラジオ番組を始め、やがて独立、現在はさまざまなメディアで活躍中。その佐久間さんがビジネス書を出した。

上司と部下の接し方。スキルの磨き方。アイデアの源泉の話。

中でも心に刺さったのが『第2章「人間関係」編 メンツ地雷を踏んではいけない』。

落語家生活20年目の私は、後輩からはそこそこのキャリア、ベテラン師匠方からはまだまだペーペー。いわば中間管理職。

この本の中には「ずるい」けど正直でいま一番欲しい言葉が詰まっています。仕事のことや悩んでいる人も、そうでない人も、なにか変わるきっかけがあるかもしれません。



『佐久間宣行のずるい仕事術』
著：佐久間 宣行
出版社：ダイヤモンド社
¥1,650 (税込)
発売中